

# みどり病院放射線科の紹介

みどり病院放射線科科長 納土拓也

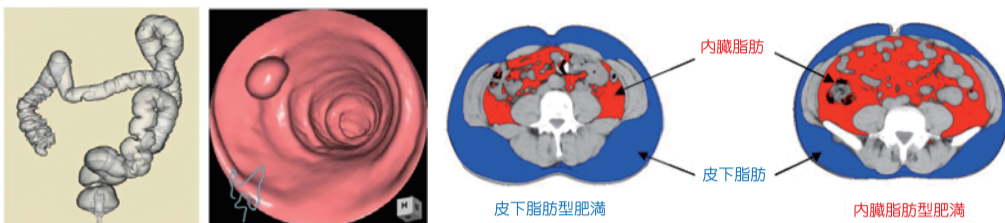
岐阜勤労者医療協会みどり病院放射線科では男性技師3名、女性技師1名の合計4名の職員が在籍しています。

放射線科では、一般撮影（レントゲン撮影）、CTスキャン、MRI、骨密度検査、X線透視検査（胃バリウム検査、透析患者様のシヤント血管造影、血管拡張術など）といった検査を行っています。

当科では、医師の診断の助けとなる画像情報を提供することはもとより、地域の皆様の健康増進、疾病予防のサポートに力を入れています。

例えば、CTスキャンを利用して大腸の検査を行う『大腸CT検査』はその代表です。

大腸検査というと、『下剤をたくさん使うため、検査の準備が大変そう』だとか『検査の時の痛み



が強そうで怖い』といったイメージを持たれがちですが、大腸CT検査は内視鏡検査に比べて、下剤の量や検査時の痛みが少なく済みます。大腸の検査をしたいけどちよつと抵抗があるなど思われる方は一度、体験してみたいかがでしょうか？当科職員が丁寧に対応させていただきます。

その他、CTスキャンを利用した内臓脂肪測定CTでメタボリックシンドロームの診断も行っています。ちよつとお腹周りが気になるという方にはこちらもおススメです。

また、地域共同組織活動の一環として岐阜健康友の会主催の健康班会へも講師として参加し、骨密度測定と骨粗鬆症の予防法についてアドバイスさせて頂いております。今後とも地域の皆様の健康増



進、疾病予防のため、放射線科職員一同、尽力して参りますのでよろしく願います。

## 介護保険制度の改善を求める請願署名に取り組んでいます。

### 介護する人・受ける人がともに大切にされる制度へ

介護事業部長 岩原 田鶴子

例年、介護保険制度の改善のための請願署名に取り組んでいます。特に2023年通常国会に向けての見直しは今までにない改悪で、利用料負担を2割・3割にする対象者の拡大、要介護1・2のサービス削減、ケアプラン作成の自己負担導入、補助杖などの福祉用具の貸与から購入への変更など、負担増と給付削減の提案が目白押しとなつて

います。

この間も、多くの団体が反対の声を上げ、署名を集めることで、制度の改悪を一部ストップさせてきました。

今回も大勢の方から署名のご協力をいただき、私たちの団体（岐阜民医連）では3000筆を超えています。取り組みも少しずつですが拡大してきています。本当にありがとうございます。

現場でも、ケアマネジャーを中心に実態調査が行われ、この制度改悪が行われたらどうなってしまうか、利用者様やご家族に直接お尋ねしました。79件からの回答をいただき、利用料負担が増えたら、サービス利用を控えると言う方が多く、そのために身体機能が低下することが

予測されます。

現場でも、ケアマネジャーを

続きます。現場の職員も職員の

家族も、利用者様もご家族もコ

ロナ感染し、介護が行き届かないなど、辛い状況になる事があります。それでも、私たちと共に良い介護を目指して協力していただけること大変感謝しております。引き続き、ご協力をお願い申し上げます。

例年、介護保険制度の改善のための請願署名に取り組んでいます。特に2023年通常国会に向けての見直しは今までにない改悪で、利用料負担を2割・3割にする対象者の拡大、要介護1・2のサービス削減、ケアプラン作成の自己負担導入、補助杖などの福祉用具の貸与から購入への変更など、負担増と給付削減の提案が目白押しとなつて

います。

現場でも、ケアマネジャーを中心に実態調査が行われ、この制度改悪が行われたらどうなってしまうか、利用者様やご家族に直接お尋ねしました。79件からの回答をいただき、利用料負担が増えたら、サービス利用を控えると言う方が多く、そのために身体機能が低下することが

予測されます。

## 皆さんの周りの医師・看護師・薬剤師を目指している学生さんをご紹介します。



岐阜民医連では、将来みどり病院ほか、民医連内の診療所や薬局でわたしたちと共に地域の皆さんに貢献したいという医療系学生さんを奨学生として募集しています。

●ご紹介並びに問い合わせは下記まで

★医学生(土屋) 080-1583-2728  
★薬学生(上野) (058) 241-1818

★看護学生(荒深) 090-1621-0243  
岐阜県外の学校に入学・在学している方も利用できます。

- \*返済免除制度あり、所得制限なし
- \*学生支援機構の奨学金制度との併用可
- \*申請月から受給可能、申請は随時受付中
- \*勉強と生活、全国の医療系学生との交流サポート

## みどり病院・すこやか診療所アルコールグループ 合同研修会のお知らせ

みどり病院・すこやか診療所アルコールグループでは啓発活動の一環として岐阜健康友の会と合同でアルコール研修会を企画しました。

お酒は20歳を超えれば誰でも手に取ることができ、冠婚葬祭など様々な場面で親しまれている身近な飲み物です。ただ、使い方によっては依存症を引き起こし、自分自身や家族に大きな影響を与えてしまう薬物としての側面も持っています。

今回は地元で長年活動されている中川氏をお呼びして、身近なお酒の問題や断酒会の活動についてお話を伺います。病院職員との合同研修になります。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

### みどり病院すこやか診療所 アルコールグループ

みどり病院・すこやか診療所で活動している慢性疾患グループ(病院職員の委員会活動)の一つです。院内の各部署から職員が参加してアルコール問題についての情報共有や研修企画、啓発活動を行っています。

岐阜健康友の会・アルコールG 合同企画

## 健康なお酒との付き合い方

断酒会ってどんなことをしているの？



参加料 無料  
日程 2023年 3月10日(金)  
時間 14:30~16:00  
会場 透析センター2階 第2会議室  
講師 中川勝美氏(岐阜断酒会新会会長)

内容 お酒にまつわる体験談や断酒会の活動について

\*当日は感染対策として検温等を実施します。体調不良の方の参加はご遠慮ください。

問合せ 岐阜健康友の会  
TEL 058-244-3522  
申込み 申し込みは不要です。どなたでもご参加いただけます。